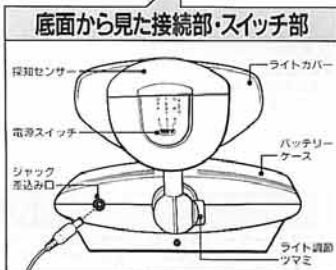
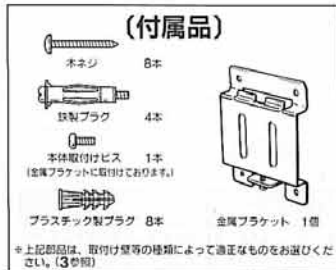
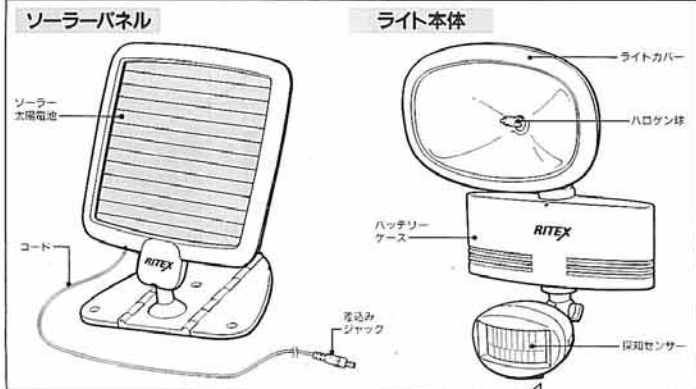


# ソーラーライト 取扱説明書

この度は、RITEXソーラーライトをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。  
お読みになったあと大切に保管してください。

## 各部の名称



## 1.故障かなと思ったら…

製品に異常が生じたときに、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、下記の項目をご点検いただき、なお異常がある場合はお買い上げの販売店へお問合わせください。

症状	原因	処置
点灯しない	○バッテリーの充電不足。	○ソーラーパネルを太陽光の当たる場所にする。(4参照)
	○ソーラーパネルを雪の積もらない、太陽光の当たる場所に設置します。	
	○ソーラーパネルの汚れを拭き取ります。	
	○スイッチがOFFになっている。	○スイッチをON(AUTO)にします。
カチッと音がするのに点灯しない	○ハロゲン球の接触不良	○部品の交換について(7)を参照に正しく取付けます。
	○ハロゲン球が切れている。	○部品の交換について(7)を参照に正しく取付けます。
点灯回数が少なくなりました	○くもり、雨、雪の影響による、太陽光不足。	○梅雨、冬の時期は点灯回数が少なくなります。
	○バッテリーの寿命。	○販売店に注文して新しいバッテリーに取替えます。
探知距離が短い	○センサー部の白い窓が汚れている。	○センサー部の白い窓を拭き取ります。
	○センサー方向がずれている。	○探知したい方向に調節します。 ○センサーの作動範囲について(6)を参照ください。

## 2.ご使用前にご確認ください

### ご使用前のご注意

ご使用前に必ず下記事項をご確認のうえ、安全に正しくご使用ください。  
指定された用途以外には絶対にお使いにならないでください。

#### 充電してください

- 購入直後は充電が不十分ですので、購入の日に約2日間充電した後、使用してください。
- 数日間、天候の悪い日が続きますと、充電が不十分になります。

#### 正しい角度に

- ソーラーパネルの取付場所を不適当な場所にすると、十分に充電できません。

#### 5m以内に

- ソーラーパネルのコードは5mです。本体との距離を確認した上で、取付けてください。

#### 濡れない場所に

- 本体は雨のからまない場所に取付けてください。

#### センサーの点検

- センサーの調子が悪いと思った時は、次の点を確認してください。

- 1 ハロゲン球がジャックにしっかりと差してありますか。
- 2 ソーラーパネルが汚れていませんか。
- 3 センサーが汚れていませんか。
- 4 ハロゲン球が切れていませんか。
- 5 探知エリア内でご使用ください。(6参照)

#### 安定した姿勢で

- 取付け時は十分に注意して、安定した姿勢で行ってください。また、しっかりと取付けられているか確認してください。

## 仕様

### ●ライト本体

ライト	種類	ハロゲンランプ 6V 20W
	寿命	約2年
バッテリー	種類	ニッケルカドミウム蓄電池
	電圧・容量	6V・1300mAh
センサー	探知センサー	非接触型赤外線センサー
	設置センサー	CDS明かりセンサー
切替えスイッチ	OFF	電源OFF
	TEST	連続動作(約5秒間点灯)
	ON(AUTO)	夜間動作(約20秒間点灯)
探知範囲	約10m×平均100°(センサーを下方に向けると探知範囲が広がる)	
ケース材質	ABS & PC樹脂	

重量	800g
1日平均点灯回数	春夏秋 約20回 (東京 充電可能 平均日照時間3時間)
	冬 約13回 (東京 充電可能 平均日照時間2時間)
取付場所	壁内、壁外 (雨のからまない軒下等)

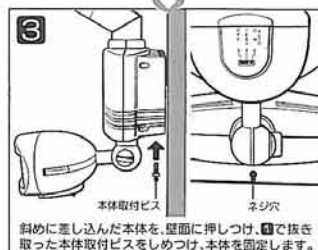
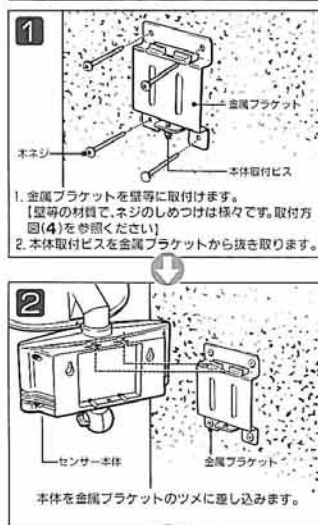
### ●ソーラーパネル

種類	アモルファスSi太陽電池
動作特性	(電圧)7V (電流)180mA (AM1.5 100W/m <sup>2</sup> 光子温度25℃)
ケース材質	ABS & PC樹脂
取付場所	屋外 太陽の直射日光の当たる南向き→約45°上向き
コード長さ	5m
重量	400g

## 3.センサー本体の取付けかた

金属ブラケットでの取付けと、フック穴での取付けの2通りが選べます。  
※1 センサー本体は雨のからまない軒下か壁内に取付けてください。  
※2 ソーラーパネルのコード長さ(5m)の届く範囲に取付けてください。

### 固定取付けの場合(金属ブラケット使用)



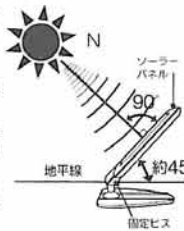
### 引っ掛け取付けの場合(フック穴使用)



# 4. ソーラーパネルの取付けかた

## 1. ソーラーパネルの取付け場所と角度を選びます。

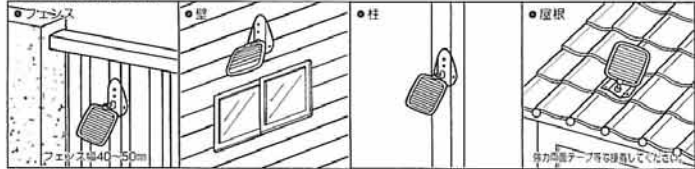
- ① 直射日光の当たる南向き
  - ② 地平線の上方向45°
  - ③ 日照時間の長い場所
  - ④ 木やビルなどの太陽光を妨げない所
  - ⑤ 太陽の正面90°にソーラーパネルを合わせ取付けます。
- ※ パネル向き角度を調節した後固定ビスで締めつけ固定します。



## 2. ソーラーパネルをビスで取付けます。



### こんな所に取付OK



## 壁材・柱材の種類とビスの止めかた

取付け壁面の素材によって下記の方法をお選びください。

### ① 木材に取り付けられる場合

(ネジを使用してください)  
(ネジでしっかりと止めてください)

### ② モルタル・中空ボード等の場合

(鉄製プラグを使用してください)  
(10mm以下の木材・鉄板等の場合も同様)

1. 最初に取付けられる位置にソーラーパネル・金属ブラケットを当てて、印をつける。
2. 次にドリル等で7mm位の穴を開け、付属のプラグを同様に差し込んでください。
3. ドライバーで締めつけていくと回のようにプラグがモルタル等に固定します。
4. 一度ネジをゆるめてソーラーパネル、金属ブラケットを付けます。

### ③ コンクリートの場合

(プラスチック製プラグを使用してください)  
(1ブロック・レンガ・タイルの場合も同様)

1. 最初に取付けられる位置にソーラーパネル・金属ブラケットを当てて、印をつける。
2. 電気ドリルで8mmの穴を開けて、付属のプラスチック製のプラグを同様に差し込み、金具等が回らないように、同様に裏面を合わせてください。

### ④ アルミ板、薄板板の場合

1. 最初に取付けられる位置に本体を当てて、印をつける。
2. 電気ドリルで3mmの穴を開けて、5mmのタックネジをしっかりと止めてください。

# 6. センサーの作動範囲について

## 赤外線センサー探知距離

### ヨコ移動に対して

● センサーに向かって左右に横切った場合 (敏感に探知します) (本体取付高さ2.5mの場合)

図1 (平面の範囲)

図2 (側面の範囲)

■ 感知角度約100°  
■ 感知距離約10m

### 前後移動に対して

● センサーに向かって直進した場合 (反応が鈍い) (本体取付高さ2.5mの場合)

図1 (平面の範囲)

図2 (側面の範囲)

■ 感知角度約100°  
■ 感知距離約4m以下になることがあります。

## ご注意

- センサーに向かって左右に横切った場合は敏感に反応しますが、センサーに向かって直進した場合は極端に探知が鈍くなりますので、本体はできるだけ図1、図2の条件に合う場所を選び、取付けてください。
- センサー角度を下向きにすることにより、探知距離を短くすることができます。
- 犬、猫など、小動物や車などにも反応してしまう場合があります。風、エアコン等の送風を受ける所、強い振動がある所、ガラス、障子の所は、誤作動する場合がありますので、充分確認の上で使用してください。
- 周囲の温度が高く、人から遠く離れた場所との差が小さい場合や、人がゆっくりと移動する場合は、探知しない場合があります。

# 5. センサー点灯のチェックのしかた

## 点灯センサー確認

- セットが終わったら、一度センサーが点灯するか確かめください。
- 購入直後は充電が不十分ですので、電源スイッチをOFFにして2日充電した後、点灯を確認してください。

### 1. ライトを照らしたい方向を決めます。

- ① ライト調節ツマミをゆるめ、ライトカバーを照らしたい方向に調節します。
- ② ライト調節ツマミをしめます。

### 2. センサー探知範囲を決めます。

- ① センサー調節ツマミをゆるめ、探知センサーを探知したい方向に調節します。
- ② センサー調節ツマミをしめます。
- ※ センサー探知範囲は探知説明(6)を参照ください。

### 3. 電源スイッチを中央のTESTの位置にします。

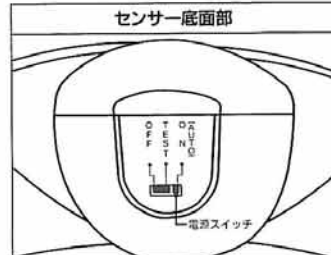
- ※ この時、約2分間は点灯しません。このままお待ちください。

### 4. センサー探知範囲に人が入ります。

- ランプが点灯し、約5秒後に消灯するのを確認します。
- ※ 充電不足ですと、点灯しません。

### 5. 電源スイッチをON(AUTO)にします。

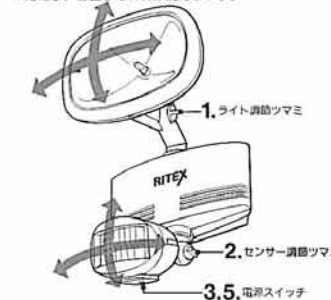
- ※ 探知範囲に人が入りランプが点灯し、約20秒後に消灯するのを確認します。
- ※ ただし夜でない点灯しません。



(電源スイッチ)

OFF	電源切り (点灯しません)
TEST	昼も夜も点灯 (約5秒点灯)
ON(AUTO)	夜のみ点灯 (約20秒点灯)

- ※ OFFでも充電はできます。
- ※ 探知範囲内に人がいれば、点灯がふたたび延長され続けます。
- ※ ただし、静止していれば消灯します。



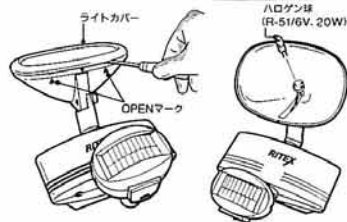
## 警告

- 本体とソーラーパネルの取付けは十分に注意して、安定した姿勢で行なってください。またしっかり取付けられているか確認してください。
- ハロゲン球の取替えは必ずスイッチをOFFにしてから行ってください。また点灯中、点灯直後はハロゲン球が熱くなっていますので触れないでください。

# 7. 部品の交換について

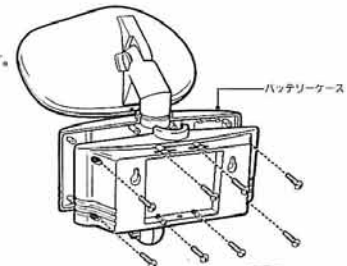
## ハロゲン球の交換

1. スイッチをOFFにします。
2. ライトカバー部にあるOPENマークの所(2箇所)にマイナスドライバーを差し、回して、ライトカバーを外します。
3. 古いハロゲン球を抜き取ります。
4. 新しいハロゲン球(R-51/6V, 20W)を差込みます。(ハロゲン球には素手で触れないよう手袋、布等を持って取付けます。)
5. ライトカバーを本体に取付けます。



## バッテリーの交換

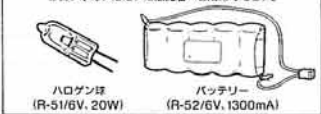
1. スイッチをOFFにします。
2. バッテリーケースを止めてある日本のビスを、プラスドライバーで取外します。
3. バッテリーと本体を接続しているコネクターを抜きます。
4. 新しいバッテリー(R-52/6V, 1300mA)を本体に取付け、コネクターを接続します。
5. 本体カバーを日本のビスで締めます。



- 注意
- 新しいバッテリー付属(R-52/6V, 1300mA)を必ずご利用ください。
  - 古いバッテリーは電池の回収日にお出ください。
  - 火中に入れることは絶対しないでください。

## 交換部品

(ハロゲン球とバッテリーは別売で用意しています) お買い求めいただいた販売店へご利用ください。



## ハロゲン球のお買いもめについて

- 本品は、ハロゲン球とバッテリーを使用したセンサー時代、ソーラーライトです。替球または替バッテリーがご入用の際は本品をお買い上げ戴いたお店へご注文してください。
- 替球……… 価格¥550 (ハロゲン球R-51/6V 20W)
  - 替バッテリー……… 価格¥3,500 (バッテリーR-52/6V 1300mA)